

わたしたちの町

人口(男)……4,538人
(女)……4,896人
計……9,434人
3月中の転入……45人
転出……112人
世帯数……2,310世帯
(3月末日住民登録人口調べ)

広報

あいかわ

昭和59年4月20日 第312号 秋田県合川町 編集 総務課 電話 018678-2111

広報は、中学校生徒会に委託して各家庭に配布しています。(発行予定日毎月20日) 広報への意見や話題などをお知らせください。

'84/4月
312号



陽光に緑みずみずしく 早出しきゅうりの植え付け

記録的な豪雪の爪跡がところどころに残り、農作業への影響が心配されています。農家は育苗作業のまっ盛り今年農作業は苗代づくりで、ぶ厚い雪割りから始まった農家も多く、「冷夏」の予報に表情は曇りがち。それだけに入念な作業風景が目につきます。

ここ、大野台(弥栄地内)に建てられた五棟のガラス温室では、早出しきゅうりの定植の準備が進められています。このハウスはこの冬、新農業構造改善事業で建設したもので大野台施設園芸組合(会長 藤島伸一さん、木戸石)では六月上旬出荷をめざして、きゅうりを栽培五棟千坪分の苗を協同で管理。稚苗の継ぎ木を終え、今月下旬に定植を予定しています。

組合ではきゅうりの出盛り期前に収穫を終え、後作との組合わせて施設の高度利用を図る構想。技術と経営に力をあわせて、意欲あふれる春を迎えています。

大野台ガラス温室

新農業構造改善事業で

町制施行日 記念 功労者十一名を表彰 国保優良家庭は十二世帯

第二十九回町制施行記念日は三月三十一日、役場会議室で開かれました。当町は昭和三十年のこの日、旧四カ村が合併して「合川町」として発足したものです。三月の選挙で選ばれた町議会議員にとっては、この日が新任の初日。張りつめた春の空気の中に、町制の充実を祝いました。

町制功労者に

近藤惣太郎氏

式典では町民歌の斉唱に続いて町制功労者として近藤惣太郎氏(李岱六六才)を表彰しました。近藤氏は十七年間に渡って合川町教育委員を務められたほか、通算二十九年間にわたって農業協同組合理事に在任されるなど公的役職で果たされた多くの功績が讃えられたものです。また、昨年に続いて永年にわたって部落会の役員を務められた十一名を表彰しました。

続いて町税完納者を表彰。二十年完納、十年完納、五年完納者に賞状と記念品を贈呈。国民健康保険世帯で、一年間医者にからなかった十二世帯を優良家庭として表彰しました。

美しい町づくり、健康づくりで模範部落とされる保健衛生優良部落には東根田部落が選ばれました。

町長が「来年の町制施行記念日は、町の三周年記念日、調和のとれた活力あふれる町づくりをめざして、町民一人ひとりの意志を大切にしていこう」と決意のあいさつ。受彰者を代表して近藤惣太郎氏が「合川町を誇りに思い、さらに力を尽したい」とあいさつ。町の発展を誓い合いました。永年部落役員、国民健康保険優良家庭として表彰された方々は次のとおりです。(敬称略)

▽永年部落役員

- 道城 小林貞雄 下杉 後藤要助 桜井栄治 増沢 奈良与七郎 李岱 木村恒三 近藤惣太郎 羽根山 金田由雄 金田清四郎 西根田 金田市蔵 三里 福岡六蔵 杉山 伊藤重治
- ▽国民健康保険優良世帯
- 下杉 桜井ハル 上杉 米倉トミ 駅前 佐藤常造 八幡信 村岡太佐久 木戸石 桜田由太郎 杉淵三治郎 羽根山 松岡柳二郎 李岱 成田金吉 三木田 三浦峰蔵 摩当 松橋庫二 雪田 山岡由太郎 伊東哲良

町制に尽力された方々を表彰しともに町の発展を祝い合う。



町長日記から

残雪が多くて苗代仕度(たく)が大変である。普及所も農協も町の農業指導センターも対策に苦悩している。それは、山の雪がまた溶けないので融雪の増水も本格的でなく、五月にずれ込むようだからだ。山の雪どけ水が五月の陽光でどつと増水すると、植付直後の田に浸水するおそれがあるからだ。長期予報もある程度発表されているが、私たちはまだ天気予報をそのまま信じ込めない。早く雪を消して種を播くことが良いのか、自然に消える雪にしたがって農作業を進めたいのかとの迷いがあるわけだ。しかし確実に春は陽気をもたらしている。あるいは取り越し苦労かも知れない。このようなことに心をとられるのは年のせいかもしれない、ひとり苦笑したりしている。(義)

一日・十五日は 町の交通安全の日

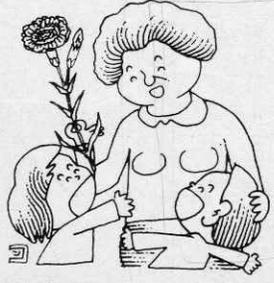
各家庭や職場で交通安全旗をかかげましょう。

母の日

「母の日」は千九百年代のはじめ、アメリカから始まりました。子どもたちが母親の愛情に感謝する日として定められたものです。日本で一般に広まったのは戦後のことですが、すっかり定着しました。五月の第二日曜日は十三日です。ところで日本の子どもは困った時に誰に相談するのでしょうか。母親は「母親に相談する」が九〇%。子どものほうは「母親に相談する」が六〇%。母と子どもの間にはかなり意識の差があります。そして、幼い子どもに一番影響を与えるものは、「という調査では、「母親の日常の言葉や行動」が五五%。「父親の言葉や行動」は一四%。「母親は子どもの教科書」というわけです。(国の調査から)

母の日と言えはカーネーション。母の命日に一少女が配ったカーネーションが大きな反響を呼び、世界的な習慣にまで広まったものとされています。ちなみに、「父の日」は六月の第三日曜日。お花屋さんに行くお父さんの日というのもあるのだそうです。

五月十三日は母の日です。



広報歳時記 36

一票の期待に 答えて 全力を

得票総数

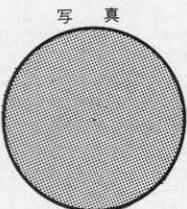
金田隆雄	四〇五・〇〇八票
齊藤孝蔵	四〇四票
中村精一	四〇二票
米倉甚逸	三六五票
高橋仁一郎	三一・五二四票
金田仁市	三〇二・五〇〇票
小林貞雄	三〇二票
金田悦財門	三〇〇・四九〇票
福岡昭二	二九八票
吉田芳雄	二九七・五五〇票
三浦淳蔵	二九六票
福田一衛	二九一票
木村恒三	二八八票
高橋与一郎	二八二・四七五票
坂上隆蔵	二六一票
小笠原勝郎	二五七票
成田道胤	二四八・六一〇票
小野義夫	二四三・四五〇票
伊東紀喜	二二九票
吉田忠光	一九八票
松橋三郎	一七三・一五七票
次点 成田喜代治	一五八・三八九票
松橋彦左エ門	一四七・八四二票
佐藤与市郎	一三八票

三月三十日で任期満了となった町議会議員選挙は、二十三日告示二十八日に投票が行われました。二十五名が立候補、「清き一票」を求める激しい選挙戦を経て、午後九時三十分すぎに開票が終了。新任期にむけて二十二名の議員が決まりました。

初議会開く

議長に米倉氏
副議長に齊藤氏

初議会は四月三日に開かれ、議長、副議長の選挙、所属委員会の決定などを行いました。議長、副議長は指名推せんによって米倉甚逸氏、齊藤孝蔵氏を満場一致で選出。役職、所属委員会などを次のとおり紹介します。



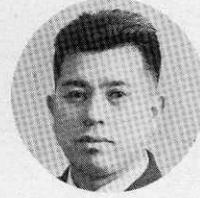
氏名 (年齢)
敬称略

役職・所属委員会
(党派・部落・職業)



金田 隆雄 (57)

教育民生常任委員会副委員長
公立合川高等学校組合議員
(無所属・西根田・会社員)



齊藤 孝蔵 (61)

副議長
総務財政常任委員会委員
藤原阿仁広域市町村圏組合議員
(無所属・新田目・農業)



中村 精一 (53)

土木経済常任委員会委員
森吉町外二カ町村火葬場
施設組合議員
(無所属・木戸石・農業)



米倉 甚逸 (66)

議長
教育民生常任委員会委員
藤原阿仁広域市町村圏組合議員
(無所属・上杉・会社社員)



高橋仁一郎 (59)

総務財政常任委員会委員
藤原阿仁広域市町村圏組合議員
(無所属・八幡位・農業)



金田 仁市 (56)

教育民生常任委員会委員
藤原阿仁広域市町村圏衛生施設
組合議員
(無所属・摩当・団体役員)



小林 貞雄 (66)

土木経済常任委員会副委員長
森吉町外四カ町村病院組合議員
(無所属・道城・農業)



金田悦財門 (61)

土木経済常任委員会委員
藤原阿仁広域市町村圏組合議員
(無所属・西根田・農業)



福岡 昭二 (57)

土木経済常任委員会委員
(無所属・三里・会社員)



吉田 芳雄 (53)

土木経済常任委員会委員長
(日本社会党・川井・農業)



三浦 淳蔵 (46)

総務財政常任委員会委員
森吉町外四カ町村病院組合議員
(無所属・三木田・会社役員)



福田 一衛 (46)

総務財政常任委員会委員長
(無所属・鎌沢・農業)



木村 恒三 (66)

教育民生常任委員会委員
森吉町外四カ町村病院組合議員
(無所属・李岱・農業)



高橋与一郎 (56)

教育民生常任委員会委員
(無所属・下杉・農業)



坂上 隆蔵 (55)

土木経済常任委員会委員
藤原阿仁広域市町村圏衛生施設
組合議員
(無所属・羽根山・製材業)



小笠原勝郎 (57)

教育民生常任委員会委員長
(無所属・増沢・会社役員)



成田 道胤 (42)

監査委員
総務財政常任委員会委員
(無所属・李岱・農業)



小野 義夫 (55)

総務財政常任委員会副委員長
森吉町外四カ町村病院組合議員
(無所属・木戸石・農業)



工藤 久男 (50)

教育民生常任委員会委員
公立合川高等学校組合議員
(無所属・駅前・会社役員)



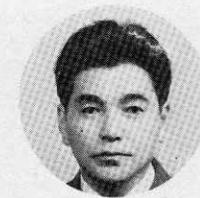
伊東 紀喜 (48)

土木経済常任委員会委員
(無所属・杉山田・農業)



吉田 忠光 (61)

総務財政常任委員会委員
森吉町外二カ町村火葬場
施設組合議員
(無所属・川井・農業)



松橋 三郎 (53)

総務財政常任委員会委員
森吉町外四カ町村病院組合議員
(無所属・駅前・商業)

選挙管理委員会を 選出

三日の町議会では任期満了にともなう町選挙管理委員会の委員、補充員を次のとおり選びました。

委員
木村士郎(下杉 六二才)再
畠山博(木戸石五一才)再
相馬悌三(三木田六五才)再
成田一郎(李岱 七〇才)新
補充員
坂上市太郎(上杉六六才)再
山岡芳松(雪田 六二才)再
安部辰之助(増沢五五才)新
金田由雄(羽根山六六才)新

投票率
九四・一〇%

道城(女)は百%

投票率は前回(九二・八三%)

より一・二七%高くなり、九四・一〇%。中でも、道城投票区の女子(有権者百三十九人)は、投票率が百%でした。

有権者数 七、二九〇人
(男 三、三九四人
女 三、八九六人)

投票者数 六、八六〇人
(男 三、一二七人
女 三、七三三人)

投票率 九四・一〇%
(男 九二・一三%
女 九五・八二%)

無効投票 六、七八五票
六八票

町議会議員選挙の投票状況

投票区	有権者数	投票者数	投票率
道城	270	255	94.44%
上杉	992	909	91.63
駅前	794	738	92.95
川井	569	533	93.67
金沢	527	498	94.50
木戸	977	933	95.50
増沢	297	280	94.28
李岱	617	584	94.65
新田	334	320	95.81
羽根	343	320	93.29
根田	490	451	92.04
三里	270	258	95.56
三木	334	321	96.11
鎌沢	252	244	96.83
杉山	224	216	96.43
計	7,290	6,860	94.10

私たちが

広報をお届けします

—いろいろな声のひとを—

広報あいわは、中学校生徒会の協力で各家庭に届けられます。中学校生徒会では、地域づくりへの参加と奉仕の精神を育てることを目標に、毎月の広報配達を行なっているのです。町政と家庭を結ぶ大切なパイプ役——中学生の皆さんに「こうろく様」のひとをお願ひします。

広報は毎月一回発行しています。届かない場合、配達が大層に遅れた場合は役場総務課にお知らせください。

なお、編集の都合によって発行が遅れたり、クラブ活動などのため配達が遅れることもありまますので御理解ください。

今年の広報配達係の皆さんは次のとおりです。(敬称略)

- 増沢 杉湖和仁 杉湖渉 伊藤み子 安部利秀 杉湖幸二 杉湖義仁 杉湖満晴 杉湖誠
- 奈良佳代子 安部敦子 奈良梅子 安部久美子 木戸石 倉山弥 藤島友信 倉山雅子 佐藤伸也 八幡岳 高橋珠理 藤田里香子 藤田留美子 高橋渡 高橋麻弥 美栄 藤田嘉寛 沢

- 吉田明子 梅栄 関博子 下杉 木村幸男 後藤信一 安部宗典 後藤加奈子 木村聖子 上杉 杉 工藤保 米倉隆喜 関勇人 和田文幸 工藤清子 工藤和豊 工藤達也 工藤聡 関秀樹 工藤祐美子 米倉誠子 和田裕子 米倉朋美 工藤準矢 工藤洋子 長浜美和子 米倉仁美 関真一 米倉洋 桃栄 芳賀清貴 道城 森岡美由紀 松橋幸久 松橋博章 森岡伸子 松橋美香子 小川恵美子 北林里史 駅前 工藤温子 柴田京子 北林了以 今泉祐子 伊勢喜美子 佐藤由紀子 永井聖子 鈴木智徳 藤田恵子 船木美雪 鈴木朱実 金田弘次 高橋文雄 相馬洋子 藤井崇 松岡明子 三浦貴子 佐々木美幸 藤島忠理子 鈴木一麻 松岡香奈子 工藤豊子 松岡香里

町づくりにも役立っています

簡易保険・国民年金

町では「国民年金」「簡易生命保険」のかけ金の積立金から融資を受けて、毎年、大きな仕事をしています。あなたの国民年金や簡易生命保険のかけ金がデツカク還元されて、私たちの町づくりに役立っているわけです。

五十八年度は次の事業に簡易生命保険、国民年金のお金が役に立ちました。

- ▽簡易生命保険積立金還元融資 (過疎対策事業)
- 町道整備事業 木戸石声沢線
- 融資額 千六百四十万円
- 町道整備事業 摩当沢線



簡易生命保険還元融資除雪機

融資額 三千二百二十万円



国民年金還元融資町民体育館

融資額 五百万円



除雪機械購入 四百三十万円

患者輸送車購入 二百五十万円

▽国民年金積立金還元融資

町民体育館建設 一億四千万円
老人居室整備資金貸付(五件) 五百万円

火の用心!!ここが危険です

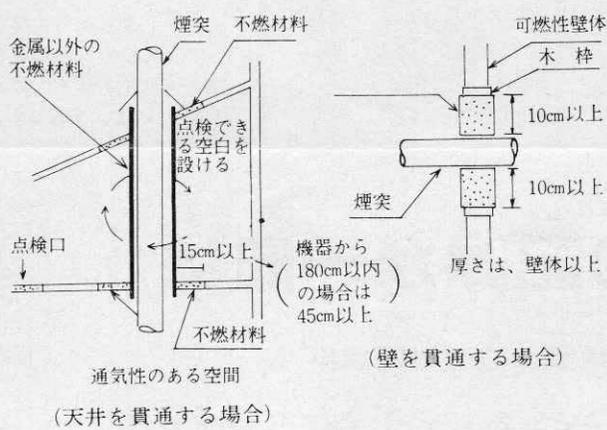
鷹巣阿仁広域市町村 から
圏組合火災予防条例 から

①煙から火災になります

風呂釜、ストーブなどの煙突から出る煙の温度は、二六〇℃以上です。木材などがこの煙に長時間触れていると、だんだん水分を失い、木材自体の温度が高くなり、自然に発火し火災となります。

煙突を壁・天井・屋根などを通すときは、その部分に目が必要で、外観が悪いとサイディング(外壁材)で覆ったため、一カ月後に風呂用ボイラーの煙突の熱がサイディングを通して屋根裏にたまり、火災になったことがあります。

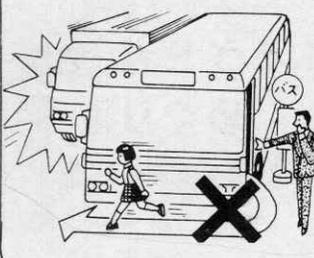
目が必要は、図のように取り付けて下さい。



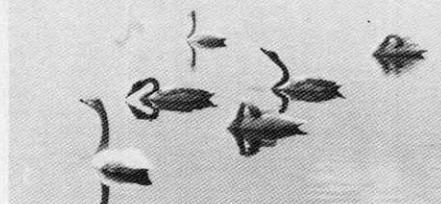
家族で話し合おう交通安全

バスから降りたあと、あなたはどのようにして、道路を横断しますか?

停車中のバスの前や後ろを大変危険です。バスが大きな障害物となり、横断しようとするあなたはほかの車から見えなくなっているからです。バスを降りてから道路を横断するときは、必ずバスが発車してから、左右を確認して渡りましょう。特に子供連れ



お知らせコーナー



(白鳥 四月十四日下杉地区)

町のこよみ

- 23日 ことぶき大学始業式
- 文化財保護協会総会
- 27日 教育研究所総会
- 28日 百キロコンペスタート会
- 28日 29日 郡市中学校バスケットボール大会

(会場)合川町民体育館

- 5日 大野台野外音楽祭
- 12日 合川中学校運動会
- 13日 町内四小学校運動会
- 16日 知事当町訪問(懇談会)
- 23日 小学校陸上記録会
- 六 月
- 16日 ろばた講座

愛煙家の皆さまへ

タバコ消費税は、タバコが売られた町の税収になります。昭和五十七年度の当町への納入額は約二千四百万円。一箱当り三十二円の税収ですが、まとまると大きな財源になり、町の発展に貴重な役割りを果たしています。

お出かけの時は、町内からタバコを買って行きましょう。

火葬場・霊柩車の使用料が 変わりました

四月一日から森吉町外二カ町村火葬場施設組合の施設利用料が変わりました。新料金は次のとおりです。
火葬場使用料(組合町村の人) 十五才未満 千五百円

今月の納期

軽自動車税

国民健康保険税第1期

十五才以上 三千円
霊柩車料金(個人負担分) 六千三百円

ご利用ください

行政相談員

生活の中でこままっていること納得のいかないことなどを行政相談員に相談ください。役所の仕事・年金の相談・道路・河川當農の相談など気軽にどうぞ。秘密は厳守され、親身になって相談に応じます。

行政相談員 合川町下杉 桜井 栄治(電話 二〇九五番)

講習 危険物取扱者

危険物取扱者試験の受験者のための講習会が次のとおり行われます。昭和六十年からは試験方法が変わり事前講習がなくなる可能性があるので、希望者は今年中に受講されるようにのことです。

旧小型船舶免許 お持ちの方へ

旧小型船舶操縦士または、それより上級の資格免許をお持ちの方は、今年五月二十五日まで所定の講習を受けて一級小型船舶操縦士の免許を受けたいと同日限りで二十才未満の船に乗り組むことができなくなります。受講申込等についての問い合わせは東北海運局(〇一八八—四五—〇五五六)まで。

国民年金—こんなとき

届出は忘れずにお早めに

- 資格取得の届 満20歳になったときや、会社などをやめ他の年金をぬけたとき
- 資格取得の届 サラリーマンの奥さんなどが希望で加入するとき
- 資格喪失の届 会社などに勤めはじめて、他の年金に加入したとき
- 資格喪失の届 希望して加入した人が、つごうでやめたいとき
- 保険料納付免除の申請書 生活が苦しくて、保険料を納められないとき
- 保険料納付免除の該当届 生活保護などを受けるようになったとき
- 住所(氏名)の届 住所や氏名が変わったとき
- 給付請求書の届 年金や一時金を受けようとするとき

届出は役場福祉課年金係まで
届出用紙も係に備えてあります

受講申込締切 四月二十八日
申込・問い合わせ先 広域消防 合川分署(電話二一九)

火災時は消防署に
電話しないでください

合川高校 軟式庭球 晴れの全国優勝

全国選抜大会団体戦

三月二十五日から横浜市で開かれた第十四回全国ジュニア選抜軟式庭球大会に、公立合川高校庭球部が東北代表として初出場。各地区からの代表三十四校が参加した大会で、団体優勝を成しとげました。



全国優勝の合川高校庭球部員。左から金沢千秋、佐藤敏男、土佐広美、柏木昌克、宮野雅晴選手と佐藤隆男監督。

同部は埼玉、千葉両県下で強化合宿を行い、そのまま大会に参加。団体選予選リーグ戦で東鴨商業高校(東京)に逆転勝ちし決勝大会に進出。強豪八チーμの中で、初芝高校(大阪)、小生田農林高校(宮城)を破り決勝戦は駒沢大学付属高校(東京)と対戦しました。

第一セットは四〇とストレート勝ち。第二セットは一四と落として最終セットは息づまるような接戦。結局四一三で勝利をおさめ感激の優勝。佐藤隆男監督は「強豪と対戦できただけで満足。町民健康広場を除雪してもらって始めた初

期練習からの成果を十分に発揮してくれたい」と優勝の感想。学校をあげて、喜びに包まれていました。

三月三日に役場を訪れ、初出場初優勝の報告。折りから初議会に参集していた各議員をはじめ、関係者の大きな拍手を受けました。

百キロコンペ スタート会

四月二十八日 町民健康広場で

百キロコンペは「体力に合わせた走り歩いて健康を」と始められたものです。自分自身で歩いた距離をカードに記録してその目標が百キロ。百キロ完走(完歩)者には記念品が贈られます。記録カードは農村環境改善センター(公民館)にあります。

スタート会は二十八日午前六時から、町民健康広場で開かれます。

百キロコンペは今年で六年目。みんなできる体力づくり。百キロコンペに参加してください。

わが家のわたしの宝もの②

ばくろう 幸助馬喰のどうらん 石碑に偉業をしのぶ

上小阿仁から杉山田に入る左側の林に正作さんの先祖を讃える



杉山田 伊藤 正作さん

る「伊藤幸助追悼之碑」があります。碑の建立は明治31年。県北各地の有力者が建立にあたり、その偉業がしのばれます。

「偉い人で、大きな功績を残した人というのですが、具体的にどんなことをしたのかよくわからないのです。馬商いの県北の代表のような仕事をして、畜産を盛んにすることに功労があったということです」その人柄を思えばエピソードは数々伝わっています。「6才まで立って歩かず、6才になって、これから立って歩くと宣言して、歩き出した。自分の家は貧弱だったので、隣の家を自分の家と言って、上座に座り、その家の主人を使用人と紹介した。信仰心に厚く、部落の一番高い山を手に入れ、相善様を建立した」伊藤家に残っているどうらんは、どうしてもほしくて馬一頭と交換して手に入れたと伝えられています。「毎年のように、幸助のことを聞きに来る人がいます。残っているものはこのどうらんだけで、残念です」碑文にはその功績とともに「私利私欲がなく、任侠(にんぎょう)に厚かった」とその性格が刻まれています。「今も家に牛がいますが、当時は軍馬や農耕馬が貴重で、商いも盛んであったので、幸助の役割りはたいへん大きかったのだと思います」

正作さんの長男は誘致企業の本社で研修中。「家畜は私の代で終わり。信用される仕事をしてくれれば、とだけ祈っています」

第六回大野台野外音楽祭

出演申し込み受付中です。

内容 民謡・フォークソング・ジャズなど グループ演奏・個人ボーカル

子どもからお年寄りまで、大地の自然にひたりながら、歌い、踊り、楽しめる手作り音楽祭をめざしています。

5月5日・大野台野外ステージで

申込・問い合わせ先 合川町公民館内(電話2114)実行委員会事務局 松岡まで

悲しみの記録が一冊に

合川南小学校地震津波遭難記録集

『わだつみのうた』刊行



記録集は七章からなり、社会学の朝から、見学の行程をたどりながら悲しい遭難、そして救助活動、合同告別式のように歩く子どもたちといっしょに歩こうに描かれています。

編さん委員会では多くの人の心におこたえし、十三名の児童のごめい福を祈り、〇あの日を忘れないようにして〇いくつかの教訓を学びたい、と考えてこの編集にあたりたとあながきに、その願いをまとめられています。

記録集は「わだつみのうた」と題され出版社(秋田書房)二ツ井町)で刊行。一般書店で市販されています。

町では義援金などを寄せていただいた方々に、記録集を配布しました。

善意のご寄付

(敬称略)

(香典返しにかえて)

町の人事

三月一日付

(任用)

(昇格・異動)

(退職)

- 〇お誕生おめでとうございます
 - 後藤春香 常彦二女 梅 栄
 - 伊藤真望 重儀長女 杉 山
 - 成田 雄 義春長女 李 信
 - 藤田 愛 和義長女 木 戸
 - 木村 恵 長女 長 女
 - 佐藤優磨 黎明二男 金 沢
 - 米倉慎之佑 一之長男 駒 前
 - 梅田由美 勝男長女 李 信
 - 成田 圭 憲男長女 李 信
 - 後藤達哉 克彦二男 下 杉
 - 山田一恵 市右衛門長女 金 沢
 - 小笠原 香 辰美二女 増 沢
 - 正田憲臣 博利長男 上 杉
 - 謹んでお祝い申し上げます
 - 鈴木与兵衛 本人 福 田
 - 後藤利吉 利昭 父 下 杉
 - 後藤与七 本人 下 杉
 - 工藤信悦 本人 李 杉
 - 正田助右衛門 本人 上 杉
 - 鈴木チヨ 五三郎 妻 上 杉
 - 関 定吉 本人 上 杉
- 〔任用〕
 - 国民健康保険診療所歯科医師 北川隆史
 - 三月三十一日付
 - 〔昇格・異動〕
 - 〔任用〕 農林課 加藤裕久
 - 〔昇格・異動〕
 - ▽福祉課長補佐(教育委員会事務局長補佐) 金田功子▽教育委員会事務局長補佐(合川南保育園長) 安部綱江▽合川南保育園長(合川東保育園主任) 高橋玉子▽合川東保育園主任(保母) 橋本 隆
 - ▽合川北保育園主任(保母) 大沢敬子
 - ▽福祉課主任(同主事) 佐藤キヨ▽合川保健センター主任(同保健婦) 秋林英子▽国民健康保険診療所主任(同主事) 正田 隆
 - ▽農林課主任(同主事) 高橋 良子▽教育委員会主任(同主事) 安部久雄▽農業委員会主任(同主事) 安部貞一▽保健課主任(同主事) 松橋隆▽福祉課主任(同主事) 三浦欽一▽福祉課主任(同主事) 成田幸子▽建設課技術師(農林課) 福田直久
 - ▽合川西保育園保母(合川東保育園) 小坂和子▽合川東保育園保母(合川北保育園) 磯谷タダ子▽合川北保育園保母(合川東保育園) 成田睦子▽合川北保育園保母(合川東保育園) 三浦良子▽合川東保育園保母(合川西保育園) 和田蓉子▽総務課主事補(農林課) 畠山 尋子

道 城

ふるさと昔話 めぐり⑨

乳房いちよう



おはなし 永坂 サトさん

米内沢から合川町に入るとくると入口にあたるとうろの左側に道城の鹿島神社があります。ここに大人が三、四人で手を回しても届かないと思

うほど太いいちようの木があります。私が知った時からもう大木でしたから、植えてから何百年もなると思っています。

嫁になってきたころ、みんながいちようの木をおがんでいたので、不思議に思っていました。このいちようは、昔、子どものない人が、子どもがほしいと願って植えたのだそうです。それでこの木には、母親の乳房のように、こぶが二つ下がついているそうです。

町では合川南小学校児童の地震津波遭難の記録を残し、二度とこのような惨事がくり返されることのないようにとの願いから、記録集の編集をすすめてきました。編さん委員会として町教育委員(二名)、合川南小学校長・教頭先生、合川南小学校PTA会長・副会長、専門員二名の九名を委嘱。調査と協議を重ね、二月十七日に編集作業を終了しました。

道城は本城地区との結びつきが強く、船を使つての行き来が盛んであった。長い歴史をみつめていたいちようの古木。

けれど、いちようを植えた人の子孫もがでなかつたそうです。女の木の、普通なら実のなる木ですが、このいちようの木はそんなわけで実の子もがでなないんだということです。

そして、その女の人の祈りが今の人にも伝わって、このいちようの木に願うと、子どもがさすかり、乳の出が良くなるということです。

私は若いころ、神社を大切に

